

第1部会—資料13

現基本構想に基づく取組を通した区の今後の課題認識

分野	分類	キーワード	課題認識	関係する資料
まちづくり	交通	自動運転社会を見据えたまちづくり	<p>今日の技術革新に伴う自動運転の導入は、交通事故、交通渋滞の解消や物流業のドライバー不足の代替につながることが期待される。道路インフラを管理する行政側でも、自動運転社会の到来を見据えた道路やまちづくりのあり方を検討する地方自治体がではじめている。</p> <p>「杉並区まちづくり基本方針」の改定にあたり、今後の交通体系などにおいて自動運転社会を見据える必要があると考える。</p> <p>[目的] ●地域の交通課題 ⇒ 自動運転の活用の方向性</p> <p>[通勤・通学] ●自宅から最寄りの鉄道駅へ容易にアクセスできる交通環境の形成が必要。 ⇒自宅から最寄りの鉄道駅へアクセスするための交通手段。</p> <p>[業務] ●地区の状況に応じた鉄道駅から取引先等へのアクセス性の向上が必要。 ●主要な幹線道路等における過度な自動車利用を抑制する交通環境の形成が必要。 ⇒最寄りの鉄道駅から取引先等へアクセスするための交通手段。</p> <p>[買物] ●高齢者等でも容易に商業施設へアクセスできる交通環境の形成が必要。 ●商業施設の駅周辺への立地誘導や自宅から最寄り駅周辺の商業施設へのアクセス性の向上が必要。 ⇒郊外の住宅地から高齢者等の交通弱者が鉄道駅周辺の商業地区に移動するための交通手段。 ⇒自宅から最寄りの商業施設へアクセスするための交通手段。</p> <p>[医療・福祉] ●地区の交通状況を踏まえ、移動負担を軽減し、容易に医療施設へアクセスできる交通環境の形成が必要。 ⇒自宅から最寄りの医療施設へアクセスするための交通手段。 ⇒鉄道駅を経由して最寄りの医療施設へアクセスするための交通手段。</p> <p>[観光] ●鉄道駅から離れた観光施設へ容易にアクセスできる交通環境の形成が必要。 ⇒鉄道駅から最寄りの観光施設へアクセスするための交通手段。</p> <p>[物流] ●集配送機能を伴う小規模な物流施設への効率的な輸送が必要。 ●利便性の高い配送へのニーズが高い一方、運転手が不足するため、効率的な配送が必要。 ⇒集配送拠点から地区配送の荷捌き施設までの輸送手段、荷捌き施設から住宅団地等に配送するための輸送手段。 ⇒高速道路や港湾付近の物流拠点から地域内の集配送拠点への輸送手段。</p>	「自動運転社会を見据えた都市づくりの在り方検討会」資料(抜粋)

分野	分類	キーワード	課題認識	関係する資料
	まちづくり	魅力的でにぎわいのある 多心型まちづくり	<p>【地域ごとに特色あるまちづくりを進めるための担い手の育成】 地域ごとに特色あるまちづくりや地域経営を持続可能な形で進めるため、例えば公共空間の利活用やまちづくりのルール策定といった、取組の担い手となる主体の立ち上げ、中心となる人材の育成などを一体的に進めていく必要がある。</p> <p>【「居心地が良く歩きたくなるまちなか」づくり(ウォークブル推進都市)】 快適性・魅力向上を図るための整備などを重点的に行う必要がある駅周辺などにおいて、高齢者や障害者の方々や若者や子育て世代、オフィスワーカー、来街者など、まちに住み、又は訪れる様々な人々が満足できるような「居心地が良い歩きたくなる」空間づくりを進めていく必要がある。</p>	「居心地が良く歩きたくなるまちなか」のイメージ